



受賞作品は
展示されます！

川柳募集

【テーマ】

共育て

共育てとは？

子育ては、誰かひとりが頑張るものじゃない。「これ、私ばかりやってない？」「言わなくても気づいてほしい！」「手伝うよ」じゃなくて、一緒にやろうよ。」子育ての毎日には、ちょっとモヤモヤしたり、思わず笑ったりする“あるある”がいっぱい。そんな“あるある”をきっかけに、夫婦や家族、地域や職場のみんなで、一緒に考え、一緒にやって、一緒に育てていく。どちらか一人が家庭の司令塔じゃなくていい。それが、私たちが考える「共育て」です。「これ、なんかわかる！」そんな共感から、共育てをもっと身近に。

2026
10/6
締切
【火曜日】

応募資格

誰でもOK

応募方法

専用フォームから
応募ください。



こちらのQRを読み込んでいただき
フォームにそってご応募ください。

【応募に関わる留意点】

応募者本人が創作した未発表の作品に限ります。応募作品の著作権は応募者本人に帰属します。ただし、主催者は、応募作品を本事業の広報、ホームページ、パンフレット、SNSへの掲載のほか、来年度作成するノベルティ（記念品・グッズ等）への使用など、安芸市共育てプロジェクトの運営・PRに必要な範囲で無償で利用（複製、翻案、公衆送信、配布等）できるものとし、応募者は著作権者人格権を行使しないものとします。応募者の個人情報は主催者が管理し、川柳募集事業運営の目的以外に使用することはありません。取り決めのない事項については、主催者の判断により決定します。

発表

皆さまからご応募いただいた川柳の中から入選作品を展示します。展示会場にて、野々村友紀子さんが事前に審査した「野々村友紀子賞」を発表します！
また、栄えある「大賞」は、ご来場の皆さまによる投票で決定し、後日「広報あき」で発表します。

審査
&
決定

大賞はご来場の皆さまの投票で決まります！

ご応募いただいた川柳の中から、入選作品を展示します。その後、皆さまの投票で大賞が決定。また、放送作家の野々村友紀子さんが選ぶ「野々村友紀子賞」もあります！

野々村友紀子賞は
直筆サイン入り
「夫が知らない家事リスト」が
贈られます！



野々村 友紀子さんが
審査委員に！

1974年8月5日生まれ放送作家。大阪府出身。2丁拳銃・修士の妻。芸人として活動後、放送作家へ転身。現在は吉本総合芸能学院（NSC）東京校の講師、書籍・脚本等の作家業に加え、メディア出演などタレントやコメンテーターとしても活躍中。主な著書に「夫が知らない家事リスト」（双葉社）がある。2026年4月より自身のYouTubeチャンネル「ののちゃんねる」を開設。

大賞記念品

山のくじら舎の
「ちいさなツリーと仲間たち」
をプレゼント！

国産木材で作ったツリーとかわいい仲間たちはテーブルの上や玄関など、木箱のままで手軽に飾れるコンパクトサイズです。また、裏面には大賞作品の川柳を刻印いたします。



共育てあるある展

【第1会場】安芸市体育館

2026年 11月18日（水）～25日（水）

【時間】 9:30 ～ 19:00 ※市展（小中の部）と同時間開催になります

【第2会場】安芸市役所 1階多目的ホール

2027年 1月7日（木）～28日（木）

【時間】 8:30 ～ 17:15 ※土日祝日を除く

【主催・お問合せ】

安芸市 企画調整課

TEL：0887-35-1012 / Mail：kikaku@city.aki.lg.jp

〒784-8501
高知県安芸市土居 82-1